深海の暗見深か美女の微笺の微笺の

捨てられたマネキンの首

宮古沖、日本海溝の海側斜面で、海溝と平行に走るいくつもの亀裂が発見された。地震による地割れでできた亀裂と考えられている。その亀裂のひとつを観察していたとき、「しんかい6500」のライトが白っぽい物体を照らし出した。

「何ですかね、あれは・・・・」

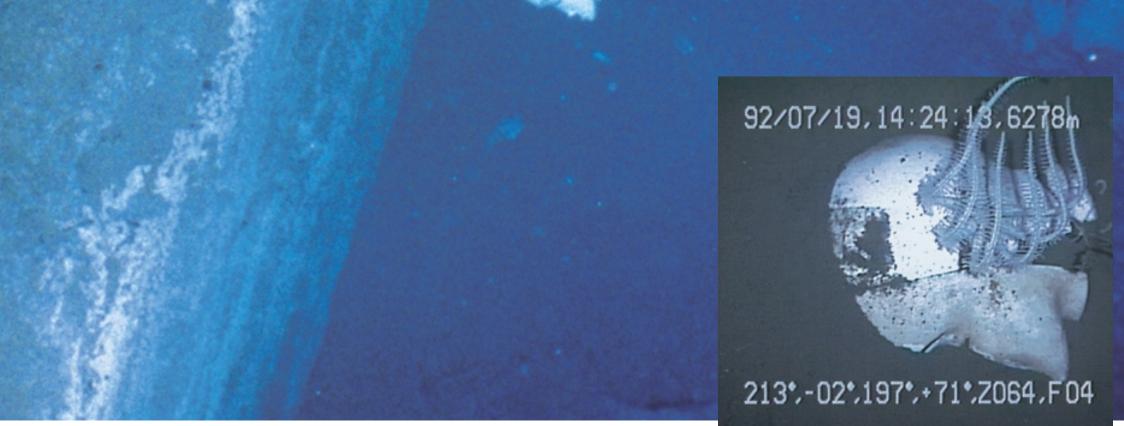
思わずパイロットが研究者に問いかけた。

光のなかに浮かび上がったもの、それは、マネキン人形の首だった。さらに、このすぐ近くで、ビニールのゴミが吹き溜まりのように集まった場所もみつかった。

水深6,278mの海底で見るマネキンの顔は何とも 不気味だ。そして、人間社会から遠く離れた深海に までゴミが及んでいるという事実は、私たちをいっ そう悲しい気持ちにさせる。

深海でゴミをみつけるのは、珍しいことではない とパイロットたちは話す。スーパーやコンビニのビニール袋、プラスチック容器といった分解されない ゴミは、日本近海の調査で山ほど見かけるそうだ。

1年後、再び「しんかい6500」が同じ場所を調査したとき、マネキンの首は1センチほど埋まっており、イソギンチャクがその上に鎮座していた(写真下)。そして、その5年後、首は完全に堆積物の下に埋もれたことが確認されている。



しんかい6500 潜航番号0067 調査日1991.7.15

しんかい6500 潜航番号0130 調査日1992.7.19

深海画像データベース

潜水調査船「しんかい6500」「しんかい2000」、無人探査機「ドルフィン-3K」「かいこう」などで撮影した、膨大な深海底の映像資料をデータベース化したものが「深海画像データベース」です。

その登録画像数は、約16万枚(平成11年8月現在)に及び、このうちの約14万枚がインターネットによって自由に検索でき、広く世界に向けて公開されています(一般に公開している画像は、取得後2年を経過したものに限られています)。

アクセス方法

JAMSTECのホームページ(http://www.jamstec.go.jp/)から、「日本語ページ 情報検索サービス 深海画像データベース」の順に選択してください。

海域地図からの検索:トップページで、見たい海域をマウスで選択します

海域一覧からの検索:トップページで「海域一覧から検索」をクリックし、検索したい海域を指定してください。

検索条件の指定: 潜水調査機器、検索年月などを指定し、「検索 実行」をクリックします。画面下側に検索結果(航海名、潜水船、 潜航番号、アルバム名)が表示されるので、希望のアルバム名をク リックしてください(該当するデータがない場合は、検索条件、検 索海域を変更して、再度検索してください)。

一覧表示画面:見たい画像をクリックすると、詳細画面が表示されます。あらかじめ検索したい航海名、または潜航番号がわかっている場合は、これらを直接指定して検索することもできます。

22